

【活動報告】

1. 新しいスタイルのビジネス・サロン「チョコラボ」

- ・平成23・24年度福島県地域づくり総合支援事業
- ・平成25年度大阪コミュニティ財団助成事業

2. 仮設住宅集会所での出前（絆）講座の開催と生活支援

- ・平成25年度福島県地域づくり総合支援事業

事業主体： 特定非営利活動法人
ふくしまNPOネットワークセンター

1. チョコラボ(コワーキング&サロン)

福島駅前テナントビル

空き店舗スペースを活用。

- ・ 中心市街地の空き店舗活用
- ・ 駅前地域の活性化の一助に
- ・ 商店街機能の補完(コミュニケーション)
- ・ 利用者の利便性を考慮(交通アクセス)



JR福島駅東口



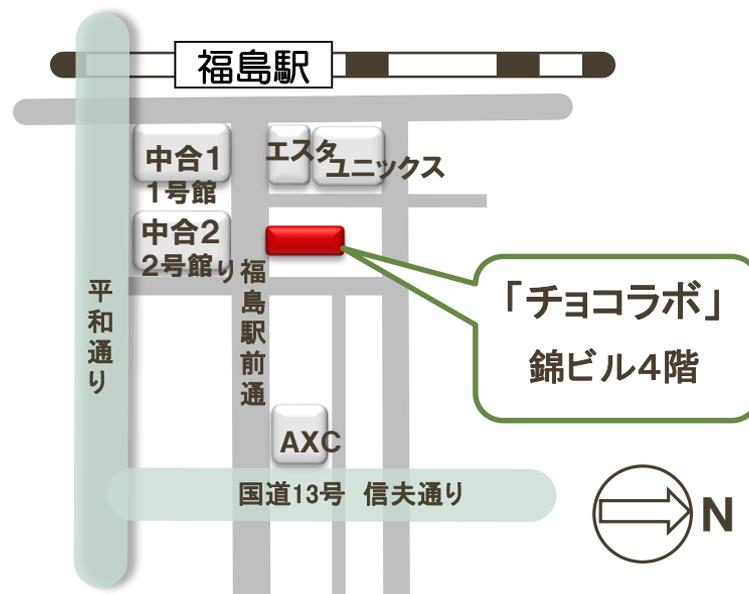
駅前通り



錦ビルの4階



チョコラボへの入口



事業の目標と内容

2. 事業の目標

1. 避難住民間の絆やネットワークづくり

2. 避難先での再就職や事業再開、起業化など生活再建の支援

◆近い将来の故郷帰還へ繋げる

3. ビジネス・サロン(&コワーキングスペース)の運営

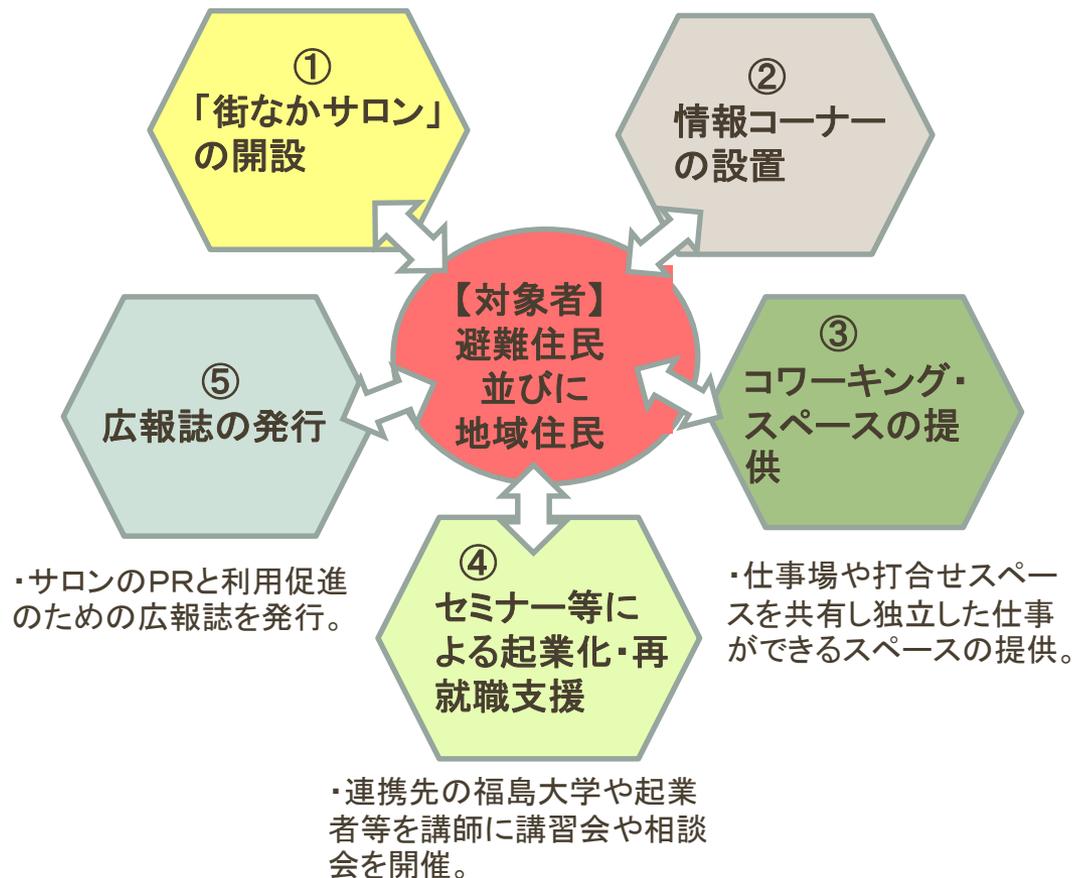
◆出会いと交流、ビジネス活動等の場の提供

◆福島駅前の空き店舗活用(商店街活性化に)

3. 事業内容

・避難住民同士の会合や絆・コミュニケーションづくり。地域住民との交流。

・求人情報や行政支援、各種説明会やセミナー開催等就労に関する資料収集と提供。



チョコラボ施設の概要

営業内容

■営業時間: 月～土曜

午前10時～午後6時

(休日: 日・祝日)

■利用料金: 無料

●「チョコラボ」って？

名称の由来: チョット・・・ちょこっと気軽に！コラボ・・・コラボレーション(協働、協力、合作など)。ラボ・・・ラボラトリー(研究室、実験室、写真現像所など)。つまり、ちょこっと寄合い、みんなで協力し合いアクションを現実化する・・・そんな場所にしたいです。



サロン

友人との待合せや休憩、仲間や知人のおしゃべりのスペースとしてもご利用できます。情報コーナーの資料の閲覧場所としても使用いただいています。



情報コーナー

情報提供の場です。企業情報や行政団体情報、サークル情報などがあります。また、チラシや求人募集などの情報のお持込も受け付けています。



ミーティング・スペース

商談などにお使いください。窓辺の落ち着いたスペースです。お飲物や食べ物のお持込は自由です。



コワーキング・スペース

仕事や活動のスペースとしてお使いください。情報交換の場としても活用できます。パソコンの貸し出しも行っています。



ワーキング・スペース

ミーティングや軽作業スペースにご利用ください。サークル活動や、打ち合わせ、作品の展示なども…使い方は皆さまのアイデア次第です！

■設備・サービス

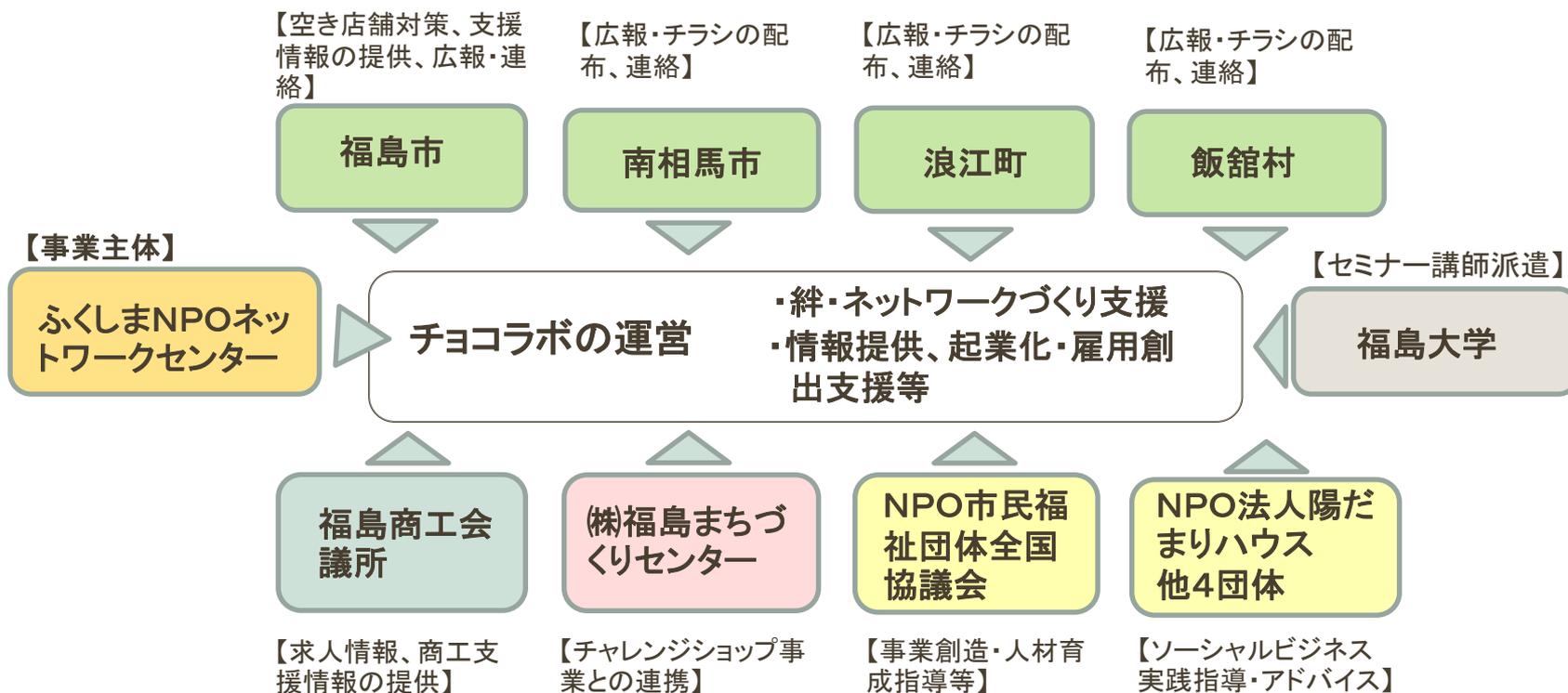
- ・コピーサービス
- ・施設内でのパソコン・プロジェクター利用
- ・プリンター出力サービス
- ・FAXサービス等

マルチステークホルダーの役割分担

◆会議体は、事業主体である「ふくしまNPOネットワークセンター」を中心に、事業推薦者の福島市に南相馬市、浪江町、飯館村の被災自治体、福島商工会議所、(株)福島まちづくりセンター、NPO3団体、福島大学からなるメンバーで構成し、それぞれ以下のような役割分担で協力頂いている。



「チョコラボ」のオープン
去る3月23日午前、福島駅前通り 錦ビル4階にオープン。福島市、福島商工会議所、(株)福島まちづくりセンター、NPO陽だまりハウス、福島大学等の参加を得て開所式が行われた。



平成23年度事業内容

1. オープンセミナーの開催



2. 浪江町借上げ住宅住民懇談会

■福島市中心市街地に借上げ住宅に避難の浪江町住民と役場による、自治会の設立等についての懇談会。



■パソコン教室の開催



利用者の実績

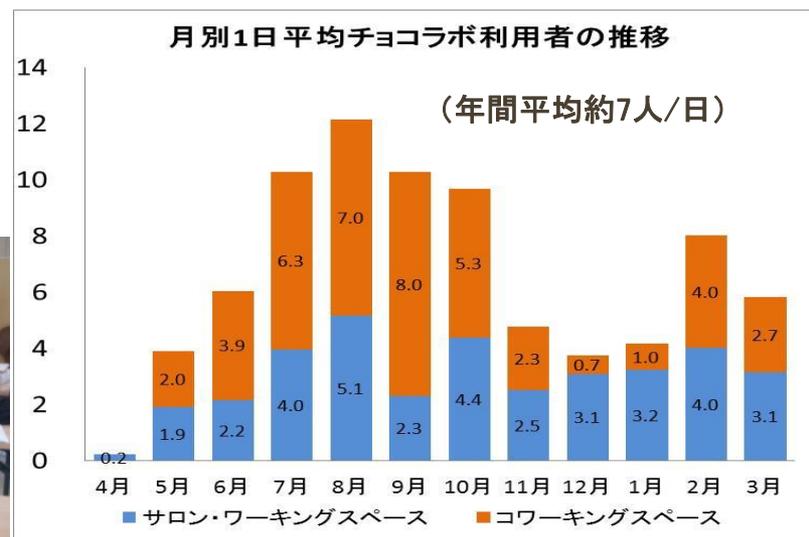
■ 利用状況(コワーキングスペース)



■ 就活・事業計画相談(サロン)

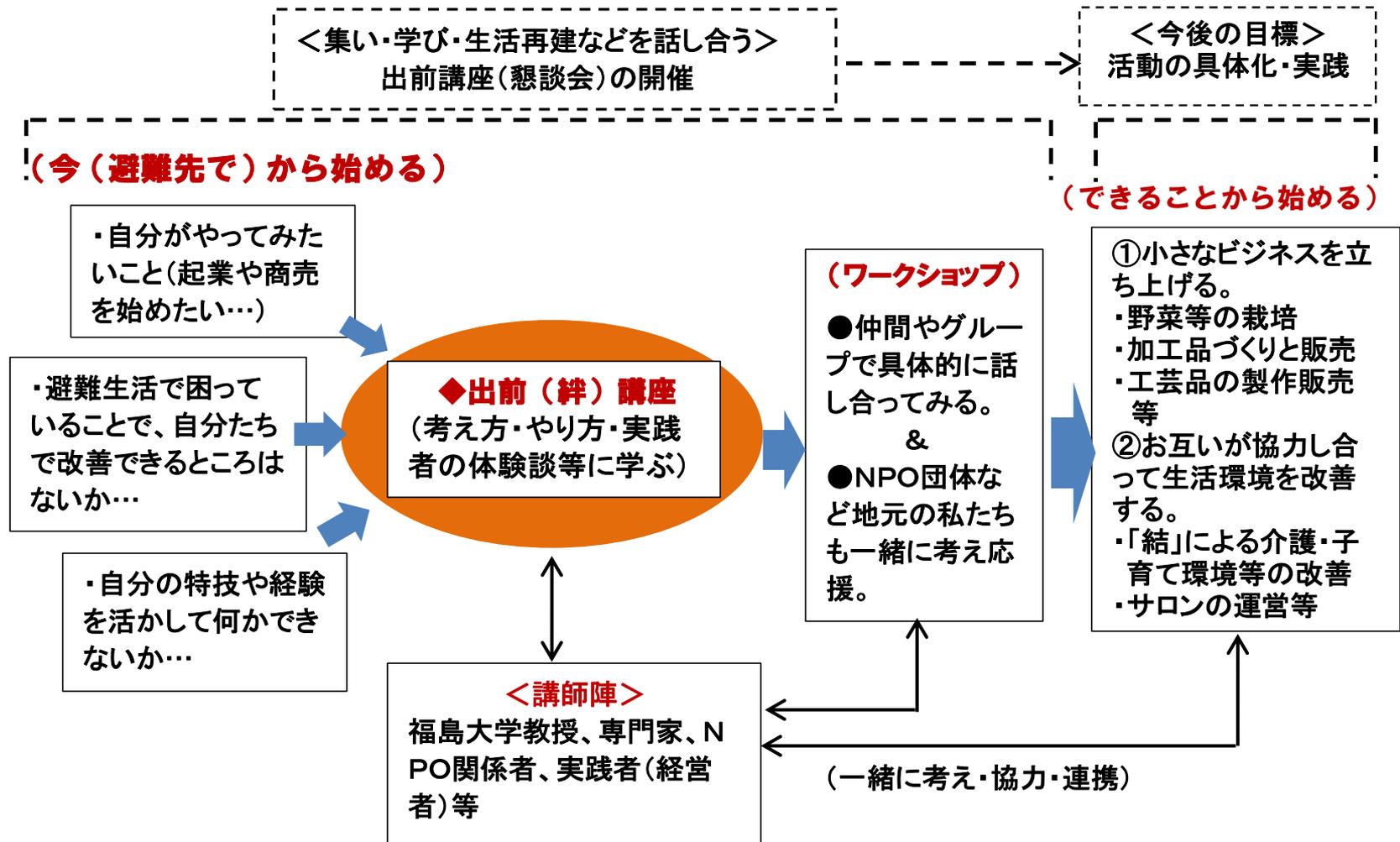


■ 利用者の実績



2. 出前(絆)講座 & ワークショップの開催

■ 出前講座の目的と内容



講座カリキュラム

■出前(絆)講座開催場所

- ・浪江町笹谷東部仮設住宅
- ・飯館村松川第一仮設住宅

■講座の開催

- ・各仮設住宅集会所で5回
(2回目は両仮設合同の視察
研修講座)

■開催時間

- ・講座： 午後1時～2時30分
- ・ワークショップ：
午後2時30分～3時

浪江町仮設住宅				飯館村仮設住宅		
開催日	時間割	講座テーマ	講師	開催日	講座テーマ	講師
わ 第1輪 (学ぶ編1) 10月30日 (水)	13:15～ 14:15	●農業の六次化と加工品づくり	・福島大学経済経営学類 西川和明教授 (ハシリテーター)			
	14:20～ 15:00	○ワークショップ (今日の感想等)	北土社 佐藤昇司社長			
(視察編) 11月19日 (火)	(日帰り バスツアー)	◆視察研修講座：(川俣町・飯館村合同開催) ・ざる菊の里(川俣町)～・たんがら工房(福島市立子山)～・阿武隈茶屋(福島市松川町：昼食) の3箇所を巡り現地に学ぶ。				
	13:15～ 14:15			わ 第1輪 (学ぶ編1) 11月22日 (金)	●農業の六次化と加工品づくり	・福島大学経済経営学類 西川和明教授 (ハシリテーター)
	14:20～ 15:00				○ワークショップ (今日の感想等)	地域環境研究所 山路省一郎代表
わ 第2輪 (学ぶ編2) 11月28日 (木)	13:15～ 14:15	●震災後の保育・介護や生活環境の変化と対応について	・NPO法人まごころサービス 須田弘子理事長 (介護福祉士)	わ 第2輪 (学ぶ編2) 11月30日 (土)	●震災後の保育・介護や生活環境の変化と対応について	・NPO法人まごころサービス 須田弘子理事長 (介護福祉士)
	14:20～ 15:00	○ワークショップ (体験・思い・課題を話し合う)	(ハシリテーター) 地域環境研究所 山路省一郎代表		○ワークショップ (体験・思い・課題を話し合う)	(ハシリテーター) 北土社 佐藤昇司社長
わ 第3輪 (事例編・体験談) 12月5日 (木)	13:15～ 14:30	●原発事故被災者支援「さくらの」開設とその活動	・花見山を守る会： 高橋真一代表	わ 第3輪 (事例編・体験談) 12月11日 (水)	●原発事故被災者支援「さくらの」開設とその活動	・花見山を守る会： 高橋真一代表
		●だれもが手づく名人～作って売って、連帯の輪	・一般社団法人手づくりマルエ： 斎藤幸子代表		●だれもが手づく名人～作って売って、連帯の輪	・一般社団法人手づくりマルエ： 斎藤幸子代表
	●たった一人で始めた「ざる菊の里」が復興のシンボルに	・ざる菊の里： 佐藤武二代表代行 (ハシリテーター) 北土社 佐藤昇司社長	●たった一人で始めた「ざる菊の里」が復興のシンボルに		・ざる菊の里： 佐藤武二代表代行 (ハシリテーター) 地域環境研究所 山路省一郎代表	
わ 第4輪 (一歩編) 1月下旬 予定	13:15～ 14:15	●できることから始めよう(講座の取りまとめ)	・うつくしまふくしま未来支援センター長・福島大学学長特別補佐 中井勝巳教授 (ハシリテーター)	わ 第4輪 (一歩編) 1月下旬～2月上旬 予定	●できることから始めよう(講座の取りまとめ)	・うつくしまふくしま未来支援センター長・福島大学学長特別補佐 中井勝巳教授 (ハシリテーター)
	14:20～ 15:00	○ワークショップ (今後の進め方)	地域環境研究所 山路省一郎代表		○ワークショップ (今後の進め方)	北土社 佐藤昇司社長

開催状況(その1)

第一回講座

浪江町笹谷東部仮設住宅 (10名)



飯館村松川第一仮設住宅 (15名)



第二回視察研修講座

参加者 (13名)



ざる菊の里 (川俣町)



たんがら味工房
(立子山)

かーちゃんのカブ
プロジェクト・阿武
隈茶屋 (松川町)



開催状況(その2)

第三回講座

笹谷東部仮設住宅（8名）



飯館村松川第一仮設住宅（20名）



第四回講座（浪江町笹谷東部仮設住宅のみ）



■ 講座開催による動き

- ・子どもたちでの「押し花キッズ教室」やクリスマス用押し花教室・ケーキ作り教室開催
- ・ざる菊の「プランター栽培」や土手面での話
- ・菓子づくり仲間としての参画希望者
- ・あるサークル活動を帰還後の地域産業へと成長させるための支援相談の依頼
- ・仮設で菓子作りができるための機材調達方法
- ・空き住宅を活用した居場所・サロン等